

東京都板橋区立シニア学習プラザの指定管理者候補団体の選定に係る集計表（第二次審査）

I 管理運営の妥当性 490点

1 民間能力の活用、住民サービスの向上 350点

選定項目		候補団体	
小項目	配点	A	
① 設置目的を達成するための管理運営に係る経営方針、SDGsの理念を踏まえた区の施策との整合性	5点×7名 (35点)	29点	
② 安全配慮・危機管理対策	5点×7名 (35点)	27点	
③ 備品管理・設備保守計画	5点×7名 (35点)	27点	
④ 利用者へのおもてなし、高齢者・障がい者への配慮バリアフリー対応(公平性の確保)	5点×7名 (35点)	27点	
⑤ 板橋グリーンカレッジ事業の円滑な運営について	5点×7名 (35点)	28点	
⑥ 展示、習い事、イベント等各種提案事業の内容① (生活密着性、体感、知財創造の観点)	5点×7名 (35点)	30点	
⑥ 展示、習い事、イベント等各種提案事業の内容② (年代層の幅、産業などの板橋の強み、郷土愛醸成、トレンドの観点)	5点×7名 (35点)	28点	
⑦ 生涯学習・社会教育の拠点として世代を超えた「学びの循環」を促す仕組みの構築① (地域貢献、サークル活動立ち上げやボランティア活動への結びつきへの観点)	5点×7名 (35点)	26点	
⑦ 生涯学習・社会教育の拠点として世代を超えた「学びの循環」を促す仕組みの構築② (受講生の講師登壇、世代を超えた学びの場を通じた地域共生社会創出の観点)	5点×7名 (35点)	27点	
⑧ 要求水準の内容を捉えたプレゼンテーション	5点×7名 (35点)	30点	

2 管理運営経費の節減 140点

選定項目		候補団体	
小項目	配点	A	
⑨ 提案金額(※価格評価点)	5点×7名 (35点)	35点	
⑩ 収支計画の妥当性、利益や還元方法に対する考え方① (収入計画における積算金額の具体性、実現性の観点)	5点×7名 (35点)	27点	
⑩ 収支計画の妥当性、利益や還元方法に対する考え方② (施設運営を効果的、効率的に実施できる適正な予算額と配分であるかの観点)	5点×7名 (35点)	26点	
⑩ 収支計画の妥当性、利益や還元方法に対する考え方③ (各支出項目の算定金額の妥当性、支出に占める利益等割合が適正であるかの観点)	5点×7名 (35点)	26点	

II 管理運営主体の適格性 210点

1 団体の経営方針、管理運営能力、実績・専門性等 140点

選定項目		候補団体	
小項目	配点	A	
⑪ 経営方針、管理運営能力、同種施設の管理運営実績、専門性の有無① (施設の管理運営及び事業実施に対する明確なビジョンを持っているかの観点)	5点×7名 (35点)	28点	
⑪ 経営方針、管理運営能力、同種施設の管理運営実績、専門性の有無② (これまでの活動・事業実績の観点)	5点×7名 (35点)	29点	
⑪ 経営方針、管理運営能力、同種施設の管理運営実績、専門性の有無③ (水準書業務を適正に遂行できるかの観点)	5点×7名 (35点)	29点	
⑫ 職員の雇用方針や労働環境、職員配置、研修・支援体制	5点×7名 (35点)	26点	

2 行動規範、社会的責任・貢献等 70点

選定項目		候補団体	
小項目	配点	A	
⑬ 法令遵守、透明性、情報公開・個人情報保護、高齢者・障がい者雇用への取組、SDGsを含めた環境への配慮等	5点×7名 (35点)	29点	
⑭ 区内経済への貢献(区内事業者への発注、区内の雇用拡大)	5点×7名 (35点)	30点	
合計		700点	564点
区内事業者5%加算(合計×1.05)			592点
順位			1位

委員所見

・多世代化に向かって、子どもを対象とした職業体験学習やネイティブスピーカー講師による語学学習、大人の美術講座、ファミリー向けの講座などといった具体的な企画の提案があった。
 ・郷土資料館、区立美術館、志村図書館など区内施設との連携をはかった事業の企画があった。
 ・指定管理の実績が多くある事業者であり、グリーンカレッジ事業を含めて管理運営を任せられる事業者である。